

【研究課題】 国立大学法人 大阪大学医学部附属病院 臨床研究倫理審査委員会 承認番号：15508

全自動電気泳動装置エパライザ2ジュニアによる血清蛋白分画測定の基礎的検討

① 対象

2016年2月17日から2016年12月31日までの期間で、当院にて血清蛋白電気泳動の検査依頼を受けた患者

② 研究機関名

大阪大学医学部附属病院 臨床検査部

③ 目的

血清蛋白電気泳動は、肝障害、多発性骨髄腫、急性炎症、慢性炎症、ネフローゼ症候群、膠原病などの病態判別あるいは各種疾患の診断、経過観察として有用な検査である。現在、当院では電気泳動装置 AES320 を用いて血清蛋白分画を測定しているが、測定装置の老朽化に伴い、新たな電気泳動装置の選定および検討の必要がある。今回、省スペースで運用可能な全自動電気泳動装置エパライザ2ジュニアの基礎的検討を行いその妥当性を検証する。

④ 方法

全自動電気泳動装置エパライザ2ジュニアにて測定精度、現行装置との相関性、自動コメントシステムを比較検証し、総合的に評価する。

⑤ 意義

血清蛋白電気泳動は蛋白の質的・量的変動など多様な情報が得られることから、病態把握や治療効果判定などに有用である。また、全自動電気泳動装置を用いて省スペースで運用可能となれば、スペースの有効利用へ繋がるものである。

⑥ 個人情報の取り扱い

対象検体の患者個人情報を削除し、代わりに新しく符号を付けて匿名化を行い、符号と患者情報を結びつける対応表などは一切作成しない。

⑦ 問い合わせ先

大阪大学医学部附属病院 臨床検査部

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2番15号

本研究は、残余検体を使用することから侵襲性がなく、かつ不承諾書の提出がない検体に限定して実施することから、本研究は臨床検査部ホームページで公開することで、同意省略にて研究を実施することに倫理審査委員会から許可を得ています。